



2009年10月

高等学校 英語担当 先生の皆様へ

## 第2回「英語で教える英語教育の指導法」教員研修プログラムのご案内

NIC International College in Japan (旧校名:ネバダ・カリフォルニア大学国際教育機構 Japan 以下 NIC)は過去20年以上、海外大学を目指す学生に、1年間プログラムで集中英語研修課程と米国大学の一般教養課程を提供し、現在まで約7400名以上を全米の州立大学をはじめ、UCLA/UC Berkeley/ケンブリッジ大学/シドニー大学といった海外の名門大学に送り出してきました。

NIC の英語研修課程(EAP)は、全員が TESOL(英語教授法)の分野で修士号または博士号を取得したネイティブ教員により、「全て英語で行う」英語力育成の授業を行っています。「転換教育」という本学独自の英語教育システムによって、欧米の高等教育で必須とされるクリティカル・シンキング(分析的思考力・表現力)と、総合的な英語による学習能力=アカデミック・スキルの育成の成果は、上記の高い進学実績がこれを指し示しています。

2013 年度より高等学校でもすべて英語で授業を行うという新指導要綱が発表され、実際に多くの英語教育関係者が NIC の授業見学に参加され、指導法についての問い合わせを受けております。指導法についての研修希望もお寄せいただきましたことから、「英語による英語教育」指導研修についてのご案内を作成させていただきました。ぜひご検討下さいますようお願いいたします。また平日は、授業見学会を実施しています(無料・要予約)。

第1回目は、去る8月16日に行われました。首都圏をはじめ富山、静岡、愛知、大阪など全国より英語科の先生方が集いました。当日は、5時間の集中カリキュラムでしたが、各スキルの指導法や小グループに分かれてのディスカッションなど、皆さん熱心にプログラムに参加していました。また夏期講習で全国から集まった高校生のクラスを実際に見学したりなど、とても内容の濃い研修になりました。参加者からは、ぜひ次回も参加したいという声をいただきました。

### 参加者のコメント:

- ・とてもエネルギーで経験豊かな講師で、型にはまった感じではなく、実際の生徒が勉強している様子や生徒達の作成したノートを見たりと、とても有意義でした。
- ・生徒の引き付け方や集中して取り組ませる教授法が学べました。
- ・様々な視点や方法でアプローチする方法をたくさん教示していただきました。
- ・自分が授業を行う上でのヒントがたくさん得られました。
- ・生徒の扱いなど教員の目線からの話を楽しみながら聞けました。
- ・Speaking や Listening を勉強させるコツを教えてください、とっても役に立ちました。

次ページへ⇒

## ■第2回 英語で教える英語教育の指導法」教員研修プログラム概要

このプログラムは、「読み、書き、聞き、話す」4技能を同時に身に付けさせる独自のカリキュラムを基に、英語による指導法を体験していただき、皆様が実際に「英語による英語教育」を行ううえでのノウハウを修得していただきます。

### ★カリキュラムの概要:

#### Note Taking, Speech & Discussion (NSD)

様々な分野のテーマについて、ヒアリング内容をノートを取り、それらのテーマについてディスカッションを行います。ここで学ぶことは、A:ヒアリング力の向上 B:ポイントをノートに取る C:その題材をディスカッションする D:ディスカッションした内容をまとめてスピーチやプレゼンテーションを行う、等。さらに、ディベート、グループディスカッションなどを体験していただき、その指導法を修得していただきます。

#### Reading, Writing & Discussion (RWD)

様々な分野のテーマについてのリーディングでは理解度、語彙力、スキミング、スキミングの力を伸ばし、読んだ内容をサマライズするライティングを繰り返すことにより語彙力とライティング力を伸ばし、かつディスカッションにより口語表現を身に着けます。ここで学ぶことは、A: RWD ジャーナルの活用 B: タイムリーディング(速読) C: SRA 教材の使用法 D: Graded Reader 教材の使用法 E: パラグラフ単位のライティングやエッセイ・レベルのライディング、等。さらに、ディスカッションやプレゼンテーションなどを体験していただき、その指導法を修得していただきます。この手法を学ぶことで、高校で使用している教材を使つての授業に応用できる技術も学べます。

- |         |  |
|---------|--|
| ★日程・時間  | 12月13日(日) 13:00~18:30 (半日コース)  |
| ★定員     | 20名(最少催行人数5名:定員になり次第締め切ります)  |
| ★講師     | ダニー・ハワード EAP アソシエイト・ディレクター(NIC)<br>NICでの教職歴10年、米国大学院英語教授法修士号取得者  |
| ★受講料    | ¥10,500- (税込み)   |
| ★研修場所   | NIC International College in Japan 新宿校舎<br>東京都新宿区新宿5-9-16 JR 新宿駅東口徒歩15分<br>地下鉄新宿3丁目駅徒歩5分 <a href="http://www.nicuc.ac.jp">http://www.nicuc.ac.jp</a>       |
| ★申し込み方法 | お電話にて、お申込ください。申込期限は12月4日(金)です。受講料の振込先は、お申し込み時にお知らせいたします。担当:近松(ちかまつ)<br>電話:03-5379-5551 Email: <a href="mailto:shuichi@nicuc.ac.jp">shuichi@nicuc.ac.jp</a> |

皆様のご参加を心よりお待ちしております。ご不明な点はお気軽に上記担当:近松までご連絡下さい。